

中央通り (昭和34年)

「中央通り」の今昔。

昭和34年の写真は、旧県庁舎の屋上から南に向けて撮影されたもの。左手前にあるのが公会堂、その奥が栃木会館大ホール、右手前から警察署、消防署、そして市役所が見えます。

これらの建物は全て取り壊され、現在まで残っているのはトチノキ並木だけになりました。そのトチノキも、今では道路を覆い隠さんばかりの大木に育っています。



はつらっ宮っこ

今、輝いている市民

コンセプトは高級感とめくもり
プロを上回る最高賞を獲得

国際テクニカル調理師専門学校宇都宮校 藤田 光さん

「9月に開催された「2015 ジャパン・ケーキショー東京」のデイスプレイ部門で、全国1位に輝いた藤田さん。プロも出場する中での最高賞獲得という快挙でした。「イメージを形にするために、ほとんどを手作りで仕上げました」と作品への思いを話します。

「藤田さんは、誰よりも朝早く来て準備をしていたりと、とにかくコツコツやる努力の人」と担任の先生が賞賛する一方、「私は周りの友達のように器用でないので、人一倍時間をかけようと思っただけなんです」と話します。余暇時間にもお菓子を作ったりレシピを読んだり、いつもお菓子作りに向き合っていますが「好きでやっていることだし、大変だとか辛いと思っただけではないです」と自然体です。



大学進学を予定していた藤田さんが調理師専門学校を選ぶのは、受験勉強の合間に気分転換に行っていたお菓子作りでした。徐々に「これが自分の本当

来年4月から、洋菓子店への就職が決まった藤田さん。「いつかは家族と一緒に営める自分のお店を持ちたいです」と輝く未来へ思いを馳せ、今日もお菓子作りと向き合っています。